



チーム大蔵

～あいさつ えがお げんき～

大蔵小学校だより

NO. 11

令和3年12月23日(木)

北九州市立大蔵小学校

〒805-0043

北九州市八幡東区

勝山一丁目1-1

TEL (093) 651-0076

《文責》

大蔵小学校 校長 高宮 滋

2学期終了! 保護者の皆さま 感謝申し上げます

現在、変異株等、不安は拭えませんが、少しコロナが落ち着きを見せ、大蔵っ子が無事に2学期を終了できますことを本当にうれしく思います。振り返ってみると、8月26日に2学期がスタートしましたが、この頃は本市の感染者数だけでも連日百数十名に達しており、二百名を越す日もありました。本当に不安な中での出発でした。

6年生の修学旅行が、緊急事態宣言発令中ということで延期となり、心配されましたが、12月1、2日に計画通りのコースで実施することができました。10月31日に開催した運動会(大蔵体育の日)では、低・中・高学年と保護者の皆さまの観覧の制限をさせていただきながらも、子どもたちは元気いっぱい演技や競技に力を出し切ってくれました。また、この2年間で「初」となる授業参観(学校開放週間)でも、多くの保護者の皆さまにご参観いただき、コロナ下での学校の様子を感じていただくことができました。中にはお孫さんの姿を見ようと3日間ともご来校下さった方も相当数いらっしゃいました。

これまで、保護者の皆さま方には、お子様の健康チェックを始め、感染防止対策にご理解・ご協力を頂いてきましたことに心より感謝申し上げます。

明日より冬休みです。今回は、例年より長い18日間のお休みとなります。子どもたちにとっても、また、各ご家庭にとりましても、有意義で素晴らしいものになることを願っています。健康と安全に留意されながら、規則正しい生活を送るよう、ご指導のほどお願いいたします。



ありがとうございます! 子ども見守り隊の皆さま方

大蔵っ子が安全に登校できるよう、毎朝早くから子ども見守り隊の方々が見守り活動を行って下さっています。この度、6年生が、

見守り隊の皆さま方に年賀状を作成しました。

皆さんの作品を見せてもらいましたが、それはそれは、素晴らしい傑作ばかりでした。きっと喜んでいただけたと思います。

見守り隊の皆さま方、よいお年をお迎えください。



1月の行事予定

- 11日(火) 始業式
- 12日(水) 給食開始
- 13日(木) 6年 スクール救命士
- 14日(金) CRT 学力検査(1~3年)
北九州市学力・学習状況調査(4.5年)
- 18日(火) 委員会活動
- 20日(月) 避難訓練(火災)
- 21日(金) 5年 トヨタリモート社会見学
- 24日(月) 6年 NTT ドコモケータイ教室
- 25日(火) 代表委員会
- ※13日・17日・20日・24日・27日・31日ひまわり学習塾



2月の行事予定

- 1日(火) 委員会活動
- 8日(火) クラブ活動
- 10日(木) 入学説明会
- 18日(金) 学習参観・学級懇談会
- 22日(火) クラブ活動
- 28日(月) 6年生を送る会
- ※3日・7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日
→ひまわり学習塾



令和3年度全国学力・学習状況調査(6年生実施)の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和3年5月27日(木)に、6年生を対象として、「教科(国語、算数)に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

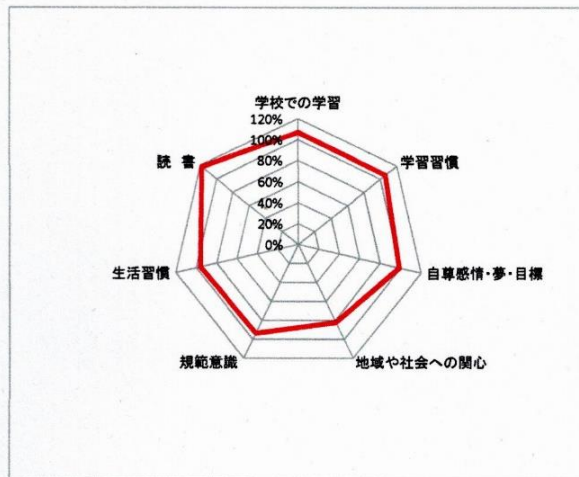
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	全国平均正答率との比較
国語	全体的によくできており、基礎的な力が身に付いています。「話すこと」「聞くこと」及び「読むこと」の各内容において全国・県平均を上回りました。特に「読むこと」の領域において、目的に応じて文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける問題の正答率が大きく上回っています。	上回っている
算数	「図形」「変化と関係」「データの活用」の領域がよくできています。中でも、「二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積を求める問題」や「示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断する問題」など、思考力・判断力・表現力が問われる問題の正答率が、全国・県平均を大きく上回っています。	上回っている

2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析

- ・ 昨年度より、「読書」に関する取組を重点的に行ったことで読書習慣が定着してきています。しかし、新聞を読んでいる児童はごく少数でした。活字を通して社会の出来事に目を向けられるよう指導していきます。
- ・ 「学校での学習」や「学習習慣」は高い水準にあります。また、「自尊感情・夢・目標」が高く、将来の夢や目標に向かって努力しようとする姿が見られます。
- ・ 5年生までの授業で、「話し合い」活動や「発表」する機会を多く経験する中で、自分の考えを伝えたり、話の組み立てを工夫したりしている児童が、全国・県平均より多くいました。
- ・ 外国語の授業及び授業以外においても、英語を使ったり、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合ったりしている児童が、全国・県平均より多くいました。
- ・ 携帯ゲームやスマートフォンを使ったゲームを、平日3時間以上する児童が約5割、2時間以上する児童が7割以上いました。自分で計画を立てて学習する習慣への影響が考えられます。

3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

国語科では、「資料を用いた目的を理解する」ことに課題が見られます。本文と資料の関係性について考えたり、資料を活用する理由についてまとめたりできるよう指導していきます。

算数科では、「二つのコースの道のりの差」、「時刻」、「図形の面積」など、「測定」の領域で課題が見られます。学習プリントやICT機器の活用の工夫をしながら課題に取り組めるようにしていきます。

全学年を通して、一貫した学びが実現できるように授業スタイルや学習習慣の基準(大蔵小スタンダード)の確立を目指します。

② 家庭生活習慣等に関する取組

コロナ禍において、学校行事だけでなく地域行事までもが中止となり、校外学習もできない中、地域・社会との関わりが薄れてきています。今後、感染状況や社会状況を注視しながら、地域・社会とつながる場面をつくっていきます。

「1日当たりの家庭での学習時間」が全国平均よりも短い傾向が見られました。また、家庭でのゲームの時間が増えています。元気に屋外で遊ぶことや読書活動の啓発を行っていきます。引き続き、ご家庭でもお声掛けをお願いします。